

問

公職選挙法違反の疑いで告発されている件について、市民に対し自らの見解を示すべきでは。現時点で告発の内容を確認できる書状等もなく、説明できる状況にない。適時適切に対応しながら、然るべき時に市民の皆様に見解を示していく。

答



金澤大輔議員

本市が抱える重要課題について

問

市民と語る会において、花輪中学校の生徒から、中学校周辺での熊の出没対策として、低い周波数で熊を追いかう装置「くまドン」の設置が効果的という事例が紹介された。通学路などに導入を検討できないか。

答

「くまドン」は、熊を追いかう効果があると聞いている一方で、設置後、熊が周波数の音に慣れてしまふことや、低周波による子供への健康被害も

問

子育て環境の整備を図るため、男性の育児休暇取得促進を目的に、国の給付金に加え市独自の育児給付金は考えられないか。

答

育児給付金も支援策の一つと考えるが、国が進める加速化プランには、様々な支援策が示されている。本市としては、既存の取り組みを含めた総合的な支援を重視し、全ての子供・子育て世帯に対し、切れ目なく必要な支援を包括的に提供していく。

質問した項目

- 公約「市民との対話」について
- 本市が抱える重要課題について
- 高校の存続について
- 本市の情報発信の強化について
- 域学連携事業・かつのキャンパス構想について
- 若い世代の意見を市政に反映させるために ほか



金澤大輔議員

録画配信はこちらから

金澤 大輔 議員（鹿真会・公明）

質問時間 60分

質問した項目

- 市長の選挙公約について
- かつの観光物産公社について

問

かつの観光物産公社の問題について、第三者による調査委員会を設置すべきではないか。かつの観光物産公社の取締役を中心に議論を深めていただき、協議により解決を図ることが最善と考える。

答



戸田芳孝議員

市長の選挙公約について

問

「鹿角大学」実現のためのサテライトキャンパス構想について、現在の取り組み状況は。

答

誰もが学び、輝きのまちづくりにつなげたいとの思いを「大学の創設」と言う形で公約に盛り込んだ。「若者が活躍できるまち」の実現に向けたサテライトキャンパスの設置については、複数の大学が共同利用できる規模の既存の公共施設や空き校舎等の活用を想

問

9月20日の臨時株主総会で提出された議案と議決内容は。予定されていた案件は、取締役及び監査役の選任についてで、これについては原案どおり可決され、舩屋副市長が取締役に、秋田銀行花輪支店長が監査役にそれぞれ就任した。

答

これに続き、代表取締役の取締役解任について、緊急動議を提出した。決議の有効性については、取締役会で慎重に確認作業が進められている。



戸田芳孝議員

録画配信はこちらから